

2024年1月17日
日本積層造形株式会社

3Dプリンタの国際規格 ISO/ASTM52920 準拠の「製造サイト認証」を取得 国内専門サービスビューロとして初

日本積層造形株式会社（本社：宮城県多賀城市、以下「JAMPT」、社長：大竹卓也）は、3Dプリンタによる積層造形技術（Additive Manufacturing、以下「AM」）の製造プロセスと製造現場環境に関する要求事項を定めた国際標準規格である ISO/ASTM 52920 に準拠した「AM 製造サイト認証」を、国内の専門受託造形サービス事業者（サービスビューロ）として初めて取得しました。


本認証は、国際的な第三者認証機関であるテュフズード（本部：ドイツ・ミュンヘン）によって発行されたもので、受注から、造形データ準備、原材料マネジメント、造形、後加工、検査、梱包、出荷にいたる一連の製造プロセスと製造現場環境が、国際標準規格 ISO/ASTM 52920 の要求事項に即した量産対応が可能であることを証明するものです。この認証取得により、JAMPT の AM 製品の量産体制が、その厳格な基準を満たしていることが証明されました。



2024年1月16日に行われた認証授与式。テュフズードジャパン株式会社の代表取締役社長 アンドレア・コジャ氏（左）と、日本積層造形株式会社の代表取締役社長 大竹卓也（右）

金属分野における AM 製品は、鋳造・鍛造等の従来製法に比べ、軽量化、複雑形状や複数部品の一体成型による高機能化が得られる他、高機能製品の活用・導入やオンデマンド、リードタイム短縮による製造・輸送プロセスの省力化を通じた環境負荷低減が図られることが注目されていますが、産業界では、この新たな AM 製品への品質保証に関する規格がない為、その普及と量産化が遅れていました。

JAMPT は、金属積層造形のパイオニアとして、自動車や航空・宇宙をはじめとするあらゆる産業分野における AM 製品の導入ニーズに従来より対応してきました。今般の認証取得を弾みに、お客様の AM 製品の量産化の取組み支援と QCD（品質、コスト、納期）改善による満足度を高めながら、新たな価値（ものづくり）と豊かな未来の創造に努めてまいります。

- ・ 日本積層造形株式会社（英文社名 JAMPT Corporation）について
日本で初めて材料粉末の開発・製造から試作品造形・量産対応までの一貫サービスを提供するサービスビューロとして、2017年10月に設立。株主は、総合商社の双日株式会社、鋳物試作・量産メーカーの株式会社コイワイ、東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社。東北大学・金属材料研究所及び東北大学・未来科学技術共同研究センターの学術的な裏付けと技術サポートを強みに、同業界のリーディングカンパニーを目指す。
 - ・ 本社所在地 〒985-0874 宮城県多賀城市八幡一本柳 3-8
 - ・ 代表者 大竹 卓也
 - ・ 設立 2017年
 - ・ 資本金 99,000千円
 - ・ URL <https://www.jampt.jp>
- ・ 認証機関について
第三者認証機関として、ドイツに本部を置くテュフズードおよび日本法人のテュフズードジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：アンドレア・コシャ）が監査を実施。テュフズードが認証を発行。
 - ✓ QM for AM processes
 - ✓ Quality assurance for industrial applications
 - ✓ Reproducible and traceable processes
 - ✓ Controlled material handling
- ・ ISO/ASTM 52920 について
AM 製造の品質保証のための、AM 製造サイト及び AM 製造プロセスに対する要求事項を定めた規格。

【リリースに関するお問い合わせ】

日本積層造形株式会社 営業部 [TEL:022-290-0625](tel:022-290-0625)